



2021 年度秋学期

Intercultural Studies 履修者募集



2021 年度春学期に引き続き、秋学期も国際教養科目として“Intercultural Studies”を開講します。ドイツ・テュービンゲン大学の日本学科学生とオンラインで協働作業を行う「共修授業」です。ドイツを含む EU と日本では価値観や文化習慣が異なる場合が多いのですが、思想的・宗教的背景や歴史が異なるからです。異文化社会を表面的ではなく深いレベルで理解することは、自分の国をよく理解することにもつながり、各国がかかえる諸課題の解決方法の糸口を見いだすこともできます。校祖・新島襄も米欧での異文化体験を基に、日本のあるべき姿を思い描いたパイオニアです。異文化理解は世界平和や SDGs 達成の近道でもあります。この授業は学生がオンラインで国際協働作業を行い、発表・議論するという「COIL 型授業」（オンライン国際協働学習）です。具体的には、両大学の学生がペアを組み、宗教、歴史、社会、経済、政治、環境、科学技術、移民などについての研究テーマを選び、比較分析し、プレゼンし、全員で討議していく形式をとります。授業は原則として日本語で行われます。本来この授業は「EU キャンパスプログラム」の一環として行われていましたが、今年度はオンラインで実施するためプログラム参加生以外も履修することができます。新型コロナウイルス感染症の影響により海外の学生と学ぶ機会が少なくなっている昨今においては貴重な交流の機会となるでしょう。この科目は先行登録科目です。海外の学生と学びたい方、異文化社会を深く理解したい方の履修を歓迎します。なお、テュービンゲン大学の学生とペアを組みますので、学期の途中で履修中止しないという強い決意を持って応募してください。

科目名	Intercultural Studies: Issues in Japanese and German Societies
科目コード/クラスコード	16000251-051
開講	秋学期 火曜日・6 講時
開講校地	今出川（ZOOM による双方向型授業をメインとするが、今出川校地の教室で授業を行う場合がある）
配当年次	2 年次～
担当者名	和田 喜彦、Michael Wachutka (University of Tübingen)
定員	11 名

受付期間（一次募集）：9 月 14 日（火）10:00～9 月 15 日（水）15:00

決定者発表：9 月 16 日（木）0:00 受付・決定者発表とも学修支援システム DUET（以下「DUET」という。）

一次募集終了後、定員を満たしていない場合は、以下の日時に最終募集を行う。

受付期間（最終募集）：9 月 17 日（金）10:00～17:00

決定者発表：9 月 18 日（土）0:00 受付・決定者発表とも DUET

